



開業当初の（大正 8 年頃）の生駒鋼索鉄道
写真提供：近鉄グループホールディングス株式会社



昭和 40 年 11 月 ケーブル近くに住宅街が 写真提供：吉田守氏



現在の近鉄生駒鋼索鉄道 車が通る踏切のあるケーブルは
珍しい

【29】近鉄生駒鋼索線（ケーブル）

大正 7 年、日本初の営業用鋼索線（ケーブル）が生駒鋼索鉄道により開業。当初は鳥居前・宝山寺間で、生駒聖天参詣者が利用。大正 11 年大阪電気鉄道（近鉄の前身）と合併。昭和元年には複線化。

昭和 4 年には生駒山上遊園地への足として宝山寺・生駒山上間が開業。

開業前は聖天さんへ籠で参詣する人もいた。開業当初は怖い
ため籠を利用する人もいたようだ。

昭和には急速に住宅化が進んで、車が通る踏切がある。